令和7年(2025年)10月28日

保護者の皆様

札幌市立栄南小学校 校長 南條 徳一

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

時下、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、温かい御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今春に実施されました表記の結果につきましては、先日、該当学年の6年生へ個票を配付しました。この度、校内での分析を終え、学校全体の課題や改善の方向について下記のとおりまとめましたので、お知らせいたします。

【国語)

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【内容】

〔知識及び技能〕

- □「言葉の特徴や使い方に関する事項」
- ・全国平均を下回っている。
- □「情報の扱い方に関する事項」
- 全国平均を下回っている。
- □「我が国の言語文化に関する事項」
- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

●同音異義語に注意し、意味に応じた漢字を正しく使うこと。

- ●情報と情報との関係付け の仕方、図などによる語 句と語句との関係の表し 方を理解し使うこと。
- ●時間の経過による言葉の 変化や世代による言葉の 違いに気付くこと

- ○書く目的や意図に応じて 自分の思いや考えを伝え るために作文をしなが ら、「適切に漢字を使い分 ける力」や「同音異義語 から文章に合う漢字を選 ぶ力」を身に付ける活動 の充実。
- 〇目的や意図に沿って、線 や囲みなど図示すること によって自分なりに情報 を整理できるようにする する活動の充実。
- 〇世代によって呼び方が違 うものを集める活動をし たり (「えもんかけ=ハン ガー」など)、異なる世代 にインタビューをする活 動をしたりする活動の充 実。

[思考力、判断力、表現力等]

- 口「話すこと・聞くこと」
- ・全国平均を下回っている。
- □「読むこと」
- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- □「書くこと」
- 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

(算数)

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【内容】

- 口「数と計算」
- ・全国とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

- □「図形」
- ・全国とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- □「変化と関係」
- ・全国とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 口「データの活用」
- ・全国平均を上回っている。

●異分母の分数の加法の計算 をすること。

●平行四辺形の性質を基に、 コンパスを用いて平行四辺 、形を作図すること。

●はかりの目盛りを読むこと。

- 〇計算の仕方を考える際、数直線を見ながら異分母の分数を同分母の分数に直し、共通する単位分数(「1/2+1/3」であれば、「1/6」)を用いて計算できることを理解する活動の充実。
- 〇コンパスは等しい長さ を測り取ったり移した りすることができる道 具でもあることを理解 し、平行四辺形の「向か い合う辺の長さが等し い」という性質を用い て作図する活動の充 実。
- 〇はかりの目盛りの仕組 みを、ものさしや1リットルます、数直線の 目盛りの仕組みと関連 付けて考える活動の充 実。

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【内容】

- □「『エネルギー』を柱とする領域」
- 全国とほぼ同程度であるが、や や下回っている。
- □「『粒子』を柱とする領域」
- ・全国とほぼ同程度であるが、や や下回っている。
- □「『生命』を柱とする領域」
- ・全国平均を下回っている。
- □「『地球』を柱とする領域」
- ・全国とほぼ同程度であるが、や や下回っている。

- ●電流がつくる磁力につい て、電磁石の強さは巻数に よって変わること。
- ●「水は温まると体積が増え る」ことを根拠に、海面水位 の上昇した理由を予想し、 表現すること。
- ●種子の発芽の条件につい て、示された差異点や共通 点を基に新たな問題を見い 出し、表現すること。
- ●赤玉土の粒の大きさによる 水のしみ込み方の違いにつ いて、結果を基に結論を導 いた理由を表現すること。

- ○電磁石の強さについて 「巻数を増やす」「電磁 石が強くなる」などの 条件や現象を表す言葉 を使い分けて説明する 活動の充実。
- ○学習したことを「自然 の事物・現象」を関連付 けて説明するなど、学 習内容を他の学習や生 活と関連付ける活動の 充実。6
- ○観察・実験の結果を比 較して、差異点や共通 点を基に、具体的な条 件に着目した問題を見 い出す活動の充実。
- ○観察・実験を行った際、 表やグラフなどに整理 する活動を通して、結 果を比較したり、複数 の結果から多面的に考 えたりして、自分の考 えを表現する活動の充 実。